

スポンサー各位様



拝啓、貴社におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご厚情にあずかりまして、心より感謝いたしております。先の8/16-17岡山国際サーキット・2008モトレヴオリューションでJRSAシリーズ第3戦が開催されました。今回は安田パッセンジャーが仕事の都合で参加できず、前パッセンジャー大木選手とのコンビネーション。夏場の岡山は暑さで、ドライバー&パッセンジャーにもキビシイがマシンにも、特にブレーキにかなりハードなレースに毎回なる。お盆休みの渋滞とも重なり関東方面からの遠征組みは往復の移動もハードワークとなる。

2008.8.16-17 岡山国際サーキット「2008モトレヴオリューション」

天候：晴れ コース：ウエット(予選)/ドライ(決勝) エントリー台数：5台(出走3台)

近年は関西以西で開催されるサイドカーレースはここ岡山国際サーキットのモトレヴオリューションであるが、サイドカーレースにとっても好意的なサーキットである。お盆でもあり時期的に参戦に都合がつかなかったチームが今回は多く、エントリー数も5台と少なかった上に、エントリーしてはいたもの急な都合でサーキットに出来なかったチームが2チーム、出走が3台ととても寂しい状況となってしまったのは残念である。

私たちのマシンは第2戦の富士でエンジンをローしているもので、新しいエンジンに載せ替えてからの初めてのレースである。新品エンジンなのでナラシの時間に困りましたが、お台場のイベント等、走行する機会があったので、マシン整備は間に合いました。



フリー走行 予選

モトレヴオリューションではフリー走行と予選が前日に行われ決勝は翌日開催となる。前日土曜日は朝から快晴だったにもかかわらず、昼頃からにわか曇り出し、雨が！



それも、かなり多め！雨はすぐに上がるもののコースは完全にウエット。私たちはコースは乾かないと読みウエットタイヤに交換してコースインに備える。しかし夏場で風もあるため予想以上にコースの乾きが早い様だ。このままではコースイン後の中盤以降は完全にドライになるだろう。それなら序盤はコースに慣れるためにもドライタイヤで走行しコースが完全に乾いてきたらペースアップして行く事に作戦変更、ドライタイヤに戻し、コースイン。風があり雲の流れが早い。なんとコースインして間もなく雨粒がシールドに当たり始めたと思う間もなく、また雨が降り始める。すぐにピットにもどり、レインタイヤに履き替えレイン走行でラップを重ねる。大木パッセンの雨中で

の動作が大きいのか、マシンの挙動が気になりピットインし大木パッセンに確認する。この時点でフリー走行終了。夕方の予選までにやはり天気はめまぐるしく変わる。

予選走行時の天気は曇り、コースはハーフウエット。ウエットのフリー走行終了時のイヤな挙動もあったので、走行確認とパッセンとのコンビネーション確認に予選時間を費やす。

結果3位。予選1位は不安定なハーフウエットの路面でもパフォーマンスを発揮した軽量なF2マシン渡辺/吉田組。予選2位は今年のモトレヴオリューション覇者・荒木 山中組。



We love SIDECAR RACE! since 1981

横浜市鶴見区東寺尾 3-6-12 〒230-0077
(有)アクセルワーク内 土屋 芳光
PHONE/FAX:045-573-9380
e-mail:tutiya@bun.ne.jp

